

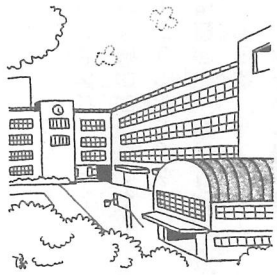
郡内でも少ない借入金

償還金の大半は空港公団等が負担

借入金

町は多額の借入金があるようだが、その内容を伺いたい。

横芝町の借入金(地方債)は住民1人当りに換算すると、郡内1市8か町村の中では、大網白里町について少ない町である。現在、十三億五千九百万円程残額があるが、その70%は学校・保育所・文化会館・各部落に建設した小型共同利用施設など航空機騒音対策事業の建設費



住宅対策

30年・40年代に建てられた町営住宅は非常に狭く、家財道具によって日常生活に支

障をきたしている。2戸を1戸にするなど出来ないか。また、核家族化に伴い、住宅問題は避けられない重要な問題だ。宅地分譲の考えはな



現在、栗山を中心に建築されている町営住宅52戸のうちには、耐用年数を経過したものも数戸あり、今後近代的なものに建て替えていかなければならないと考えているが、一戸建て住宅については、下げを期待している方があり、

建て替える場合には、入居者と十分協議すると共に、建設省等の指導を得て検討していきたい。

宅地分譲については、町内に多くの不動産業者がいるので、民間の活力で進めてもらいたい。

業務窓日休

住民票・印鑑証明書などを必要とする機会の多い今日、日曜或いは祭日の午前中に限り、住民票等交付できないか。県下80市町村で日曜窓口を開設しているところは、現在のところない。戸籍関係の事務は、法の基準等により決められた職員が取り扱うことになっているが、印鑑証明・住民票は町条例に基づく事務なので、今後、十分町民の要望、内部問題等検討して対処したい。

保養センターの再利用を検討

観光行政

海岸地帯の観光開発として、かつて観光客誘致を目的に夢をもって建設した保養センターは、数年来廃屋と化している。

がで、客が分散している。また、ぜひたく指向の風潮により、中途半端な施設は利用されない。保養センターについては、今後内部で十分協議する。

観光行政推進のため、保養センターの再利用或いは新構想による跡地利用、海岸整備についての考えは、県内各地に立派なプール

あり5年計画で漁港区域海岸環境整備事業を取り入れ、国・県の費用をもって整備していく考えだ。初年度からは階段式護岸築堤工事に着手する予定だ。

